



# 初対面からのセッション

「もしできればこの日にバイオリンを持ってきてほしいんです」

行きつけのお店で知り合った方から、先週連絡が入りました。

何があるのか、誰が来るのかは詳しく分かりませんでした。その方のお誘いということはきっと面白いことがあるんだろうと直感しました。

その約束の日が、昨日でした。

約束通りバイオリンを持っていくと、そこには初対面の方々が 8 人ほどおられました。

テレビ局やラジオ局のアナウンサーの方々や歌手の方、経営者の方々など立場も役目も様々です。

初対面の挨拶をし、ともに夕食を囲みながら楽しく談笑しました。

詳しく話してみても初めて分かったのですが、その歌手の方は全盲でした。

全盲とは、まったく目が見えないことです。

その方にとってみれば、私の顔や服装ではなく「声」が第一印象のすべてだということです。

「先生の声、とっても素敵ですね。」

「すごく、ひきつけられる声です。」

「講演とか授業とか、私ぜひ受けてみたいです。」

と、その方は私の声をたくさん認めて褒めてくれました。

私も、その方にいろいろと質問を投げかけてみました。

すると、例えば 24 時間テレビに毎年のように出演されていることとか、全国各地でステージに立っていること、私のよく知っているロックバンドとコラボしていること、歌うだけでなく作曲もされていることなどがわかりま

した。

名前を若渚（わかな）さんといいます。

TOP

NEWS

BIOGRAPHY

DISCOGRAPHY

SCHEDULE

GOODS

EVENT



全盲の歌姫 若渚（わかな）平成 12年3月12日生まれ。「幸せは、目の前にたくさんあるんだ」と確信し 一人でも多くの人に目の前にある幸せを伝えたい、そして「人は心の輪っかで繋がっている」と言う事もたくさんの方に伝えたいとライブ活動、講演などで活動中。

■2004年 4歳からピアノ・ギターをはじめ。

■2013年3月1日「ティーンズプロジェクトフレ☆フレ」（NHK Eテレ 第22回放送）に出演。この時、母の優しさを想って作詞した『マザーチーク』、自然に触れる喜びを唄った『緑玉（しぜん）』を初披露。その伸びやかで真っ直ぐな歌声が多くの視聴者の胸を打ち、応援メッセージが多数寄せられ、アンコール再放送となる。

■2014年、3月 15日放送にて若渚の成長ぶりを見たいと声が掛かり、再び「ティーンズプロジェクト・フレ☆フレ」に出演。■2011年ホノルルマラソン 42.195km 完走。これをきっかけに韓国テレビ・雑誌にも「全盲の歌姫」として取り上げられる。■2013年 10月、自身初となるマキシシングル CD をリリース。

■2014年 3月『そのままの今を好きになる～ 14歳、全盲、奇跡の歌姫～』世界文化社から出版。■2014年ホノルルマラソンで再び完走。

■2015年24時間テレビ(中京テレビ)にてメインボーカルで「糸」を歌う。■2016年24時間テレビ(中京テレビ)にて繋ぐ交響楽団のリーダー兼メインボーカルとして活躍 地元、愛知県豊田市エフエムとよた RADIOLOVEAT にて、『若渚ののっこりタイム』放送中。「将来は笑いのとれる歌手になり世界へ飛ばきたい！」と現在、英会話レッスン中。

座も中盤に差し掛かったころ、

「ぜひ先生のバイオリンを聞いてみたいです」

と皆さんからリクエストをもらったので私は何曲か演奏することにしました。

「チャルダッシュが聞きたいです！」

「葉加瀬太郎、弾けますか？」

「アメイジンググレイスをぜひ！」

次々と出されるリクエストにどんどんと応えながら弾いていくと、最後に「一緒にやりませんか」ということになり、若渚さんの歌と私の演奏で急遽セッションをすることになりました。

演奏したのは、中島みゆきさんの「糸」という曲です。

セッションが終わると、お店中から盛大な拍手が起こりました。

若渚さんの歌は、こちらからも聞くことができるので興味のある方はぜひどうぞ。

<https://www.youtube.com/watch?v=1ooYrldFDAs>

こうして、また素敵な友人、演奏仲間がまた一人増えました。

今度、SOLANにもお招きしようと考えています。

歌のこと、ピアノのこと、人生のこと、きっといろんなことを教えてもらえるはずです。

その日が来るのを楽しみに。

**☆↓読者ページはこちらから↓☆ご意見ご感想など気軽にお寄せください**

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcjpcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

